

【別紙 1】

青森県航空旅客動態調査実施業務 仕様書（案）

1 委託業務名

青森県航空旅客動態調査実施業務

2 目的

青森空港及び三沢空港における国内線及び国際線の旅客の利用状況を定量的に把握し、路線の利用促進に向けた課題を明確にし、より効果的な施策の企画・立案の検討材料として活用することを目的として、動態調査を実施することとし、下記のとおり当該業務の受託候補者を選定する企画提案公募を実施するものである。

3 委託期間

委託契約の日から令和8年3月31日（火）まで

4 委託業務内容

（1）空港利用者に対するアンケート調査の実施

- ①調査対象者： 青森空港・三沢空港から出発しようとする日本人及び外国人旅客（海外もしくは青森県周辺地域以外を訪問し、青森空港・三沢空港から乗り継いで、居住地に戻る乗り換え客を含む）
- ②調査方法： 空港搭乗待合室等にアンケート調査用のQRコードを設置
- ③調査時期： 令和7年6月～令和8年3月※
※データ収集は3月まで行うこととし、集計分析は1月末時点までのものを用いることとする。（2月・3月はデータを提出のみ。）
- ④サンプル数： 青森空港 約6,500人、三沢空港 約2,500人程度とし、可能な限り多く取得すること。
- ⑤調査項目： 以下の調査項目を参考に、調査目的を達成する項目を設定すること。項目は提案者の自由提案とする。なお、最終的な項目については、委託者と協議・調整の上、決定することとする。

【調査項目案】

○国内線利用者	
基本属性	国籍・年齢・性別・居住地・職業等
航空利用状況	搭乗予定の路線・目的空港（乗継先も含め）・往路復路の別・旅程・目的地への訪問目的・滞在日数・同行者の有無・過去1年間の搭乗状況・航空券の購入方法等
航空機の選択理由	選択理由・選択の際に重要視すること（運賃など）・他空港を選択する理由など
交通手段	空港までの移動手段
情報収集手段	航空券や空港、目的地に関する情報収集手段、SNSの利用状況
その他空港に関する要望	改善点・増便や新規就航希望など

○国際線利用者向け	
基本属性	国籍・年齢・性別・居住地・職業等
航空利用状況	搭乗予定の路線・目的空港（乗継先も含め）・往路復路の別・旅程・目的地への訪問目的・滞在日数・同行者の有無・過去1年間の搭乗状況・海外渡航歴・当該訪問先の渡航歴・航空券の購入方法等
訪問目的詳細	観光の場合に限る。思いつく項目の自由記載
渡航を決めた理由	自発的か受動的（仕事・誘われた）かなど
航空機を選択理由	選択理由・選択の際に重要視すること（運賃など）・他空港を選択する理由など
交通手段	空港までの移動手段
情報収集手段	航空券や空港、目的地に関する情報収集手段、SNSの利用状況手段
興味関心事項	今回の渡航に関係があるか、興味関心事項はどこにあるのか
その他空港に関する要望	改善点・増便や新規就航希望など

⑥回収率を上げるための取組

アンケート募集している旨を分かりやすく伝えるポスター等の作成や、毎月、回答者から抽選で、QUOカード等のプレゼント企画を実施するなど、アンケートの回収率を上げるための取組を実施すること。（提案者の自由提案とする。）

（2）集計分析

調査項目について、項目ごとの単純集計のほか、年齢や性別などのクロス集計を実施し、本県航空旅客の実態を分析し、より効果的な利用促進策の提案を行うこと。

（3）報告書作成

①中間報告

令和7年9月30日（火）時点の調査データについて集計・分析を行い、令和7年11月末までに中間報告を行うこと。

※具体的な期限については、委託者との協議の上、決定することとする。

②業務報告書

令和8年1月31日（土）までの調査データ及び、中間報告時データを統合し、全体データについて集計・分析を行い、全体結果及び提案内容を報告書にまとめ、令和8年3月末までに業務報告書として最終報告を行うこと。

※具体的な期限については、委託者との協議の上、決定することとする。

（4）成果品の提出

以下の成果物を青森県観光交流推進部誘客交流課に提出すること。

①中間報告書

②業務完了報告書

③調査データ（令和7年6月～令和8年3月）

④その他、業務に関して委託者が指示するもの

※報告書の提出は電子データ（Microsoft Word・Excel・PowerPoint版とPDF版）とする。

※調査データは整理したものを Excel で提出すること。

5 その他

- (1) 業務の実施に当たっては、青森県観光交流推進部誘客交流課と十分な連絡調整を図りながら行うこと。
- (2) 業務の実施に当たり、仕様書に明示がない事項及び疑義が生じた場合は、青森県観光交流推進部誘客交流課との協議により決定するものとする。